



●本説明書は必ず組立て・取付けされる方へお渡しください。

■組立て・取付けされる方へのお願い

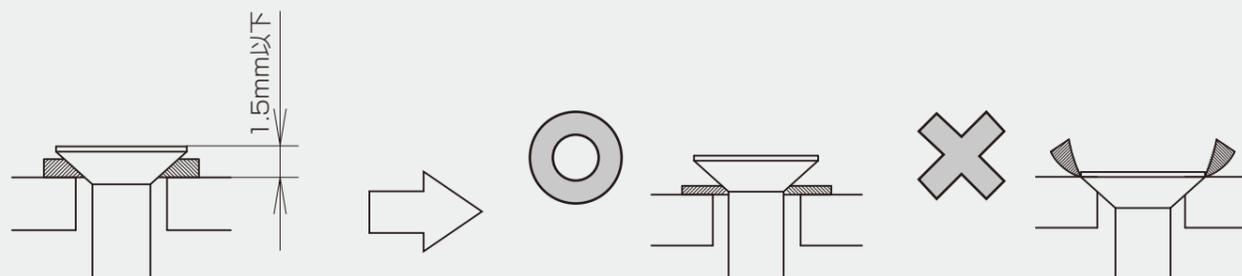
●本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

**▲注意**…組立て・取付けを誤った場合に、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

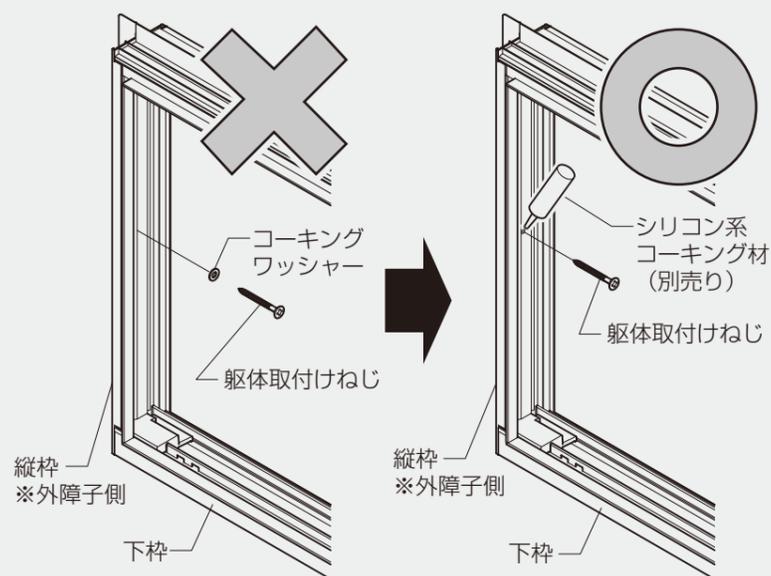
### ▲注意

●漏水の原因になるおそれがありますので、下記事項をお守りください。

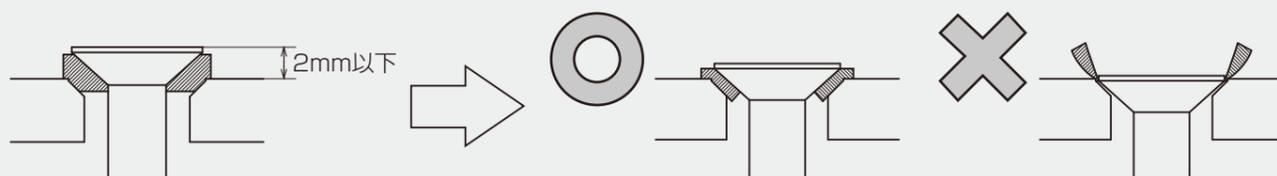
- ・縦枠と下枠の接合部はコーキングシーラーなどで段差があるため、段差部などにすき間ができないように押さえて型材と密着させてください。
- ・入隅部はヘラなどで押さえてすき間のないようにしてください。
- ・サッシのアングルまわりは、シリコン系コーキング材(別売り)で必ずシーリング処理してください。
- ・引違いについて、上枠、下枠、内障子側縦枠の場合、躯体取付けねじには、同梱されているコーキングワッシャーまたはシリコン系コーキング材(別売り)で必ずシーリング処理してください。但し、コーキングワッシャーの浮き・捲れ・切れがないようにしてください。



- ・引違いについて、外障子側縦枠の場合、躯体取付けねじには同梱されているコーキングワッシャーは使用しないでください。同梱されている躯体取付けねじを使用し、シリコン系コーキング材(別売り)で必ずシーリング処理してください。

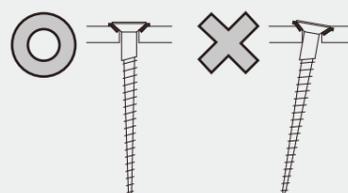


- ・アングル取付けねじには、同梱されているコーキングワッシャーを使用するか、ねじ穴にシリコン系コーキング材(別売り)を充てんしてねじ止めをしてください。
- ・アングル取付けねじは、ねじ頭飛び出しを2mm以下まで締め込んでください。但し、コーキングワッシャーの浮き・捲れ・切れがないようにしてください。

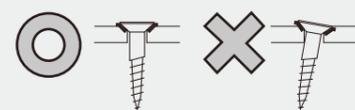


- ・アングル取付けねじをねじ止めをする際は、着座時に手締めにて締付けてください。インパクトドライバーなどで締めすぎるとねじが空まわりするおそれがあります。
- ・取付けねじはまっすぐに打込んでください。

【躯体取付けねじ】



【アングル取付けねじ】



## ■組立て順序

- 1 防水シール張付けの前に
- 2 防水シール張付け順序
- 3 防水シール張付け後のお願い

## ■組立て詳細(組立てされる方作業)

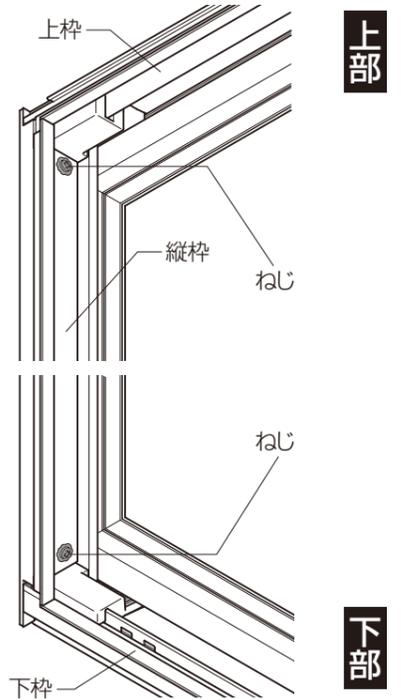
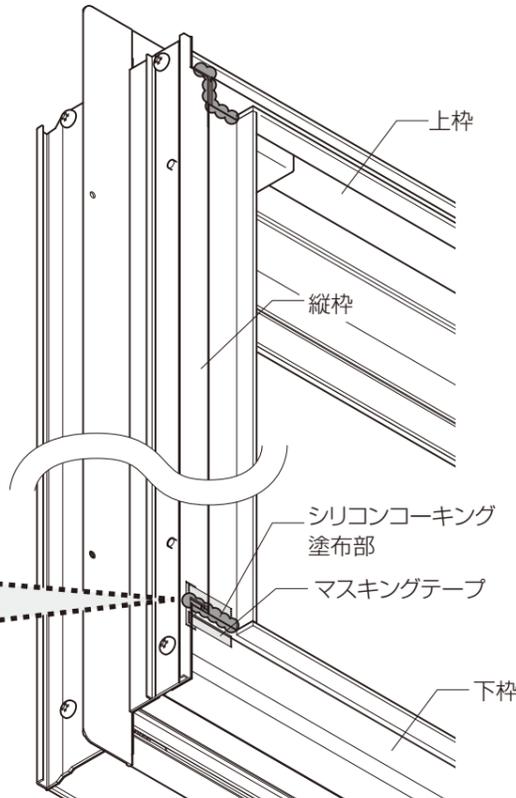
### 1 防水シール張付けの前に(組立てされる方作業)

①引違いの場合、縦枠と上枠の接合部と、縦枠と下枠の接合部のすき間を、シリコン系コーキング材(別売り)でシーリングしてください。コーキング材を塗付し、軽くふき取ってください。

②ねじ(出荷時取付け済み)頭をシリコン系コーキング材(別売り)でシーリングしてください。

### ▲注意

- 縦枠と下枠の接合部のすき間以外の個所はコーキング材が付かないようにマスキングテープ(別途)などを張付けてコーキング材を塗布してください。漏水の原因となるおそれがあります。
- 防水シールは、マスキングテープ(別途)をはがして張付けてください。漏水の原因となるおそれがあります。



・内観左縦枠を示します。  
内観右縦枠も同様に処置してください。

### 2 防水シール張付け順序(組立てされる方作業)

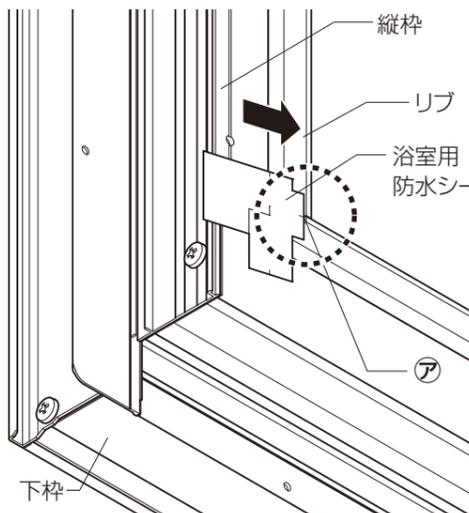
※反対側も同じ手順で行ってください。

①浴室用防水シールの切込み(㊸部)を縦枠アングル下部に合わせてリケイ紙をはがします。縦枠リップに沿ってリップとのすき間がないように位置を合わせながら部分的に張付けます。

②浴室用防水シールの切込み(㊸部)をアングル入隅部に位置を合わせ、(図2)斜線部を張付けます。

※(B図)の〜部を縦枠リップに合わせて部分的に張付けます。

(図1)



### ●浴室用防水シール(B図)

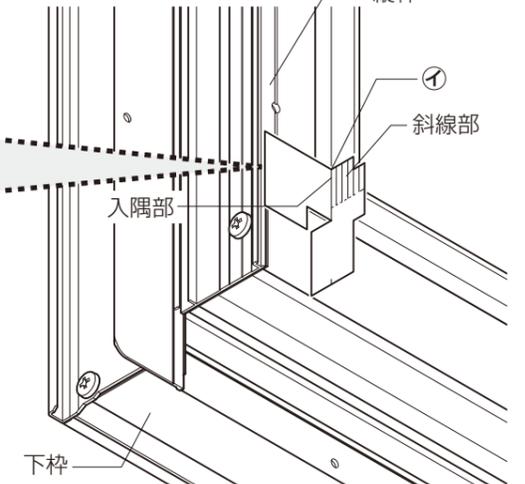
※浴室用防水シールは、左右兼用となっています。

#### 【ねじ付アングル】



(内観左下用)

(図2)



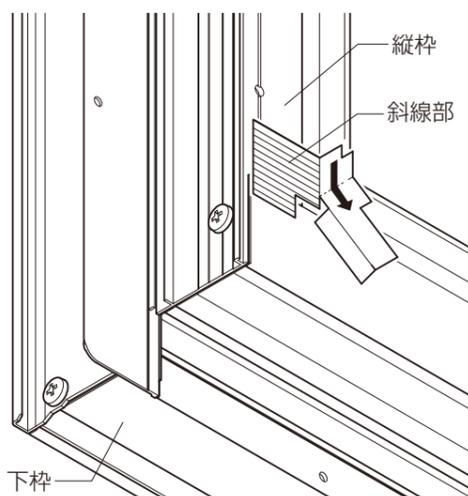
### ▲注意

- 入隅部はヘラなどで押さえ、すき間のないようにしてください。漏水の原因になるおそれがあります。

③(図3)の斜線部を張付けてください。

④(図4)の斜線部を折曲げ、下枠に張付けてください。

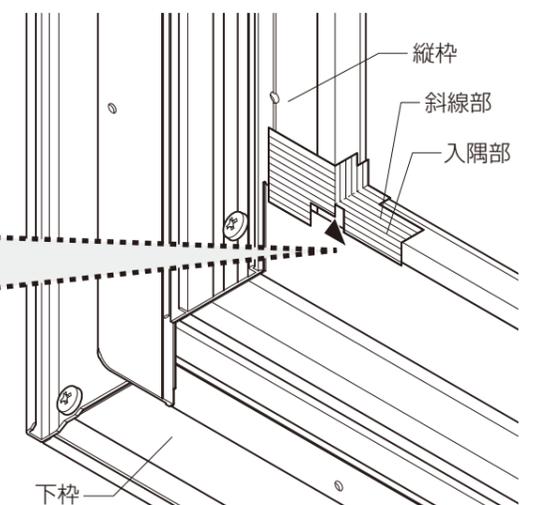
(図3)



### ▲注意

- 縦枠と下枠の接合部はコーキングシーラーなどで段差があるため、段差部など(図3斜線部)に空間(すき間)ができないように押さえ、型材と密着させてください。漏水の原因になるおそれがあります。

(図4)



### ▲注意

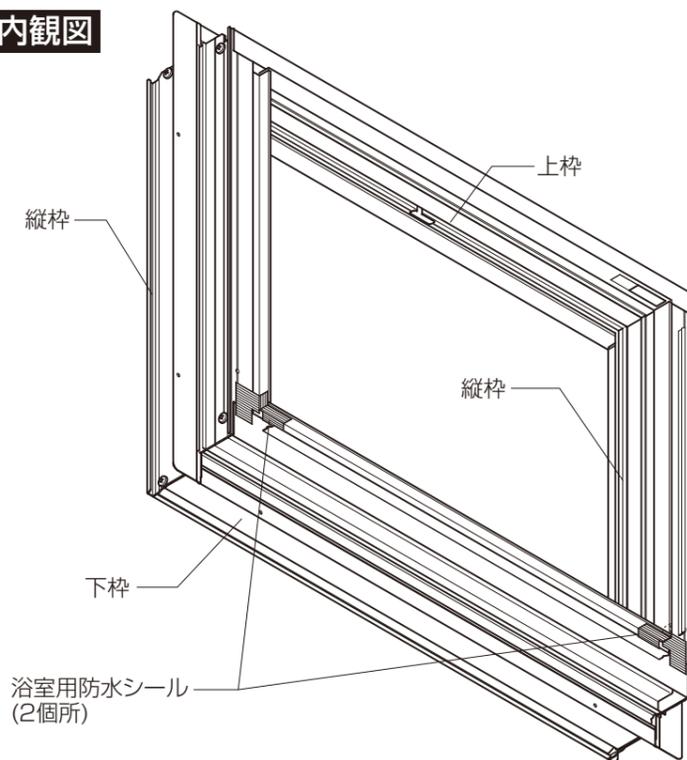
- 入隅部はヘラなどで押さえ、すき間のないようにしてください。漏水の原因になるおそれがあります。
- (図4)の▲印部に空間(すき間)ができないように押さえ、型材と密着させてください。漏水の原因になるおそれがあります。

### 3 防水シール張付け後のお願い(組立てされる方作業)

●浴室用防水シールは両面シールになっておりますので躯体取付け側のリケイ紙ははがさないでください。

#### ■ 姿図

下部内観図



#### ■ 取付け順序

1 躯体取付け前の確認

2 サッシ枠取付け

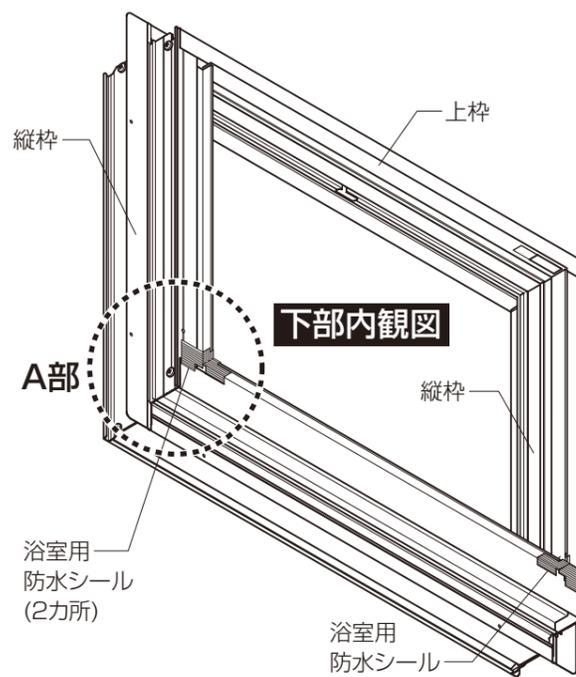
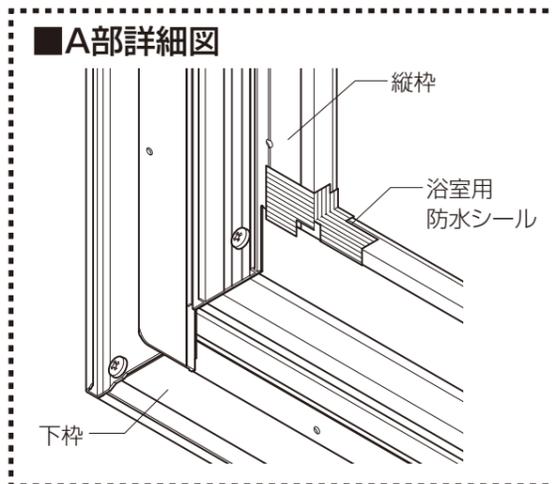
3 サッシまわりのシーリング処理

#### ■ 取付け詳細(施工業者様作業)

1 躯体取付け前の確認

● 本体室内側下部に張付けられている浴室用防水シールのリケイ紙はサッシ枠を躯体に取付ける前に必ずはがしてください。

■ A部詳細図



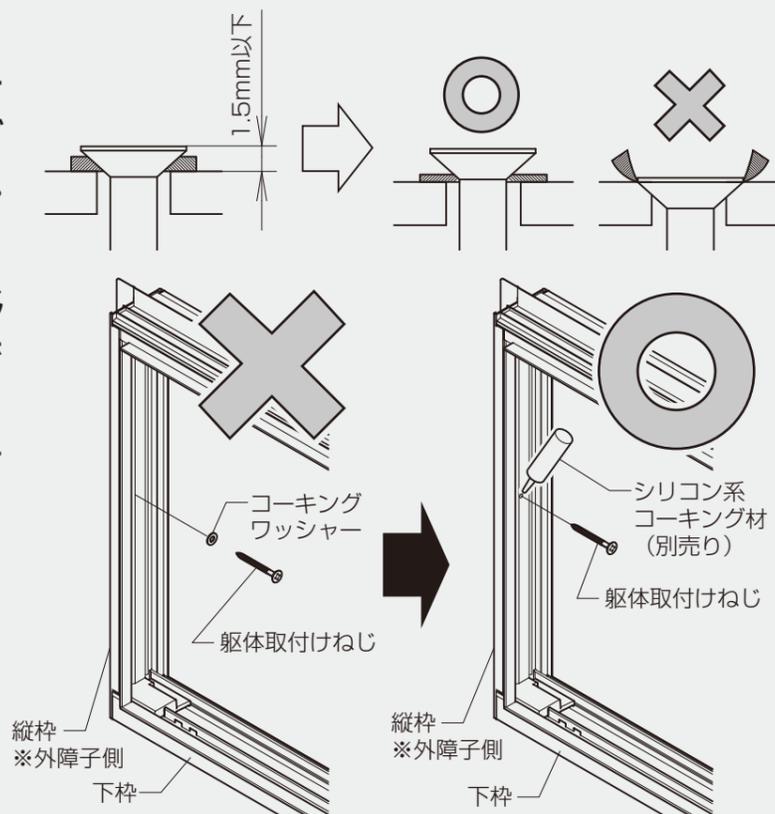
## 2 サッシ枠取付け

● サッシ枠を躯体に取付けます。

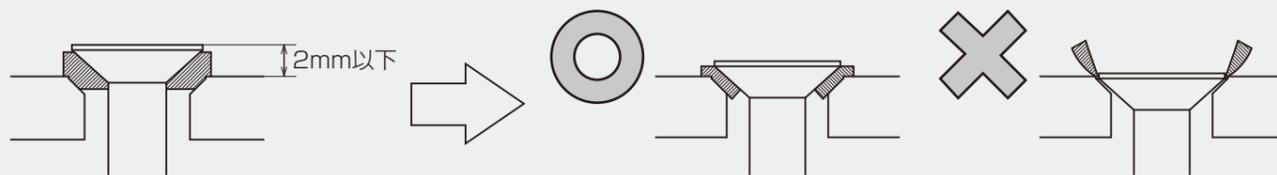
### ▲ 注意

● 漏水の原因になるおそれがありますので、下記事項をお守りください。

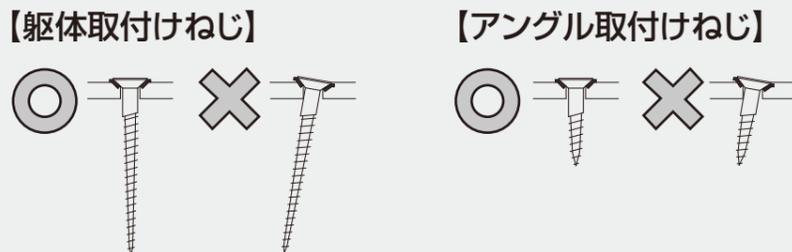
- ・ 引違いについて、上枠、下枠、内障子側縦枠の場合、躯体取付けねじには、同梱されているコーキングワッシャーまたはシリコン系コーキング材(別売り)で必ずシーリング処理してください。但し、コーキングワッシャーの浮き・捲れ・切れがないようにしてください。
- ・ 引違いについて、外障子側縦枠の場合、躯体取付けねじには同梱されているコーキングワッシャーは使用しないでください。同梱されている躯体取付けねじを使用し、シリコン系コーキング材(別売り)で必ずシーリング処理してください。



- ・ アングル取付けねじには、同梱されているコーキングワッシャーを使用するか、ねじ穴にシリコン系コーキング材(別売り)を充てんしてねじ止めをしてください。
- ・ アングル取付けねじは、ねじ頭飛び出しを2mm以下まで締め込んでください。但し、コーキングワッシャーの浮き・捲れ・切れがないようにしてください。

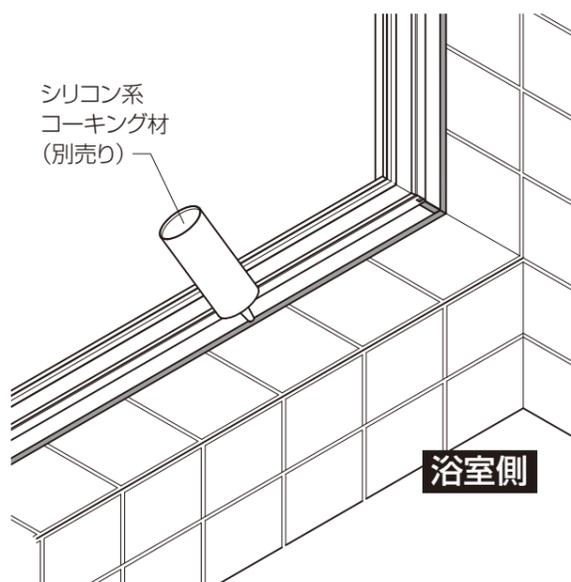


- ・ アングル取付けねじをねじ止めをする際は、着座時に手締めにて締付けてください。インパクトドライバーなどで締めすぎるとねじが空まわりするおそれがあります。
- ・ 取付けねじはまっすぐに打込んでください。



## 3 サッシまわりのシーリング処理

● サッシ枠の室内側アングルまわり(■部)は、シリコン系コーキング材(別売り)でシーリング処理してください。



## ■ アングル部のシール箇所

※ 内観左縦枠を示します。内観右縦枠も同様の処置をしてください。

### ● 引違い窓

